

こすもす

発行日：平成30年4月1日

発行者：市原市更級5丁目 1-51

市原市立中央図書館

よくよむ

TEL 0436 (23) 4946

<http://www.library.ichihara.chiba.jp>

笑顔があふれる

読書ボランティア活動報告

中央図書館では、図書の修理やおはなし会の読み聞かせ、朗読など、多くの方がボランティアとして活躍しています。

図書館を支えているボランティアの活動についてご紹介します。

図 書 修 理

中央図書館で所蔵している資料の破損した部分を修理したり、資料への書き込みを消したりしています。



ブックスタート読み聞かせ

1歳6か月の子どもたちに絵本の読み聞かせをします。

イベント受付

中央図書館主催の講座や映画会などで受付や準備等のお手伝いをしています。



音 記

墨字（活字）で書かれている書籍や雑誌、新聞などの内容を音声にして伝えます。

中央図書館映画会

大人のための映画会

4月26日(木)	邦画『みすゞ』	105分
5月25日(金)	洋画『断崖』	吹替 99分
5月29日(火)	洋画『黄昏』	吹替 122分
6月26日(火)	邦画『サクラサク』	107分
6月28日(木)	洋画『ミッション：インポッシブル』	字幕 131分

時間 いずれも午前10時と午後2時から上映

子ども向け映画会（アニメ）

5月4日(金)	『トムとジェリー』	吹替 52分
午前11時～、午後2時～		
6月15日(金)	『おさるのジョージ』	吹替 87分
午前10時30分～、午後2時～		
6月24日(日)	『からすのパンやさん』ほか	40分
午前11時～、午後2時～		

人数 いずれも各回先着50人

費用・参加方法 無料・当日直接2階視聴覚ホールへ

その他 上映30分前から受け付け開始

ボランティア募集中!

知の情報拠点

見つけましょう!

ビジネスのヒント

「ビジネス支援コーナー」

起業、経営、就職関係の本、『会社四季報』など企業情報のほか、『i-MESSAGE』（市原商工会議所会報）や各種リーフレットといった仕事に役立つ資料を集めています。また、情報端末では、日本経済新聞などの記事を検索・閲覧できる「日経テレコン」や『日経ビジネス』など日経BP社の雑誌を検索・閲覧できる「日経BP記事検索サービス」といったオンラインデータベースが利用できます（ご利用の際はカウンターへお申し出ください）。



いちはらっ子読書フェスタ2018

… はじまるよ！本のカーニバル …

（「はじまるよ！本のカーニバル」読書推進運動協議会 2018 年こどもの読書週間標語）

今年も春の「こどもの読書週間（4月23日（月）から5月12日（土）まで）」に合わせ、中央図書館、公民館・コミュニティセンターの図書室では、「いちはらっ子読書フェスタ2018」を開催します。子どもたちが本に親しみ読書の楽しさを知ってもらえるよう、様々なイベントを行います。ゴールデンウィークはご家族そろってお近くの図書館、図書室へお越しください。



「いちはらっ子読書フェスタ2018」 中央図書館イベントカレンダー

開催期間 平成30年4月22日（日）から5月13日（日）まで

日	月	火	水	木	金	土
4 / 22 ぬいぐるみ おとまり会 15時から 定員 20 名 事前に申込み が必要です	23 休館日	24	25 読み聞かせ フロアワーク 14時から 16時まで 児童室内	26 大人向け 映画会 「みすゞ」 上映時間 1回目 10時から 2回目 14時から 直接会場へ	27 月末図書 整理日	28 おたのしみ袋 〈30袋〉
29 おたのしみ袋 〈30袋〉 	30 休館日	5 / 1 	2 おはなし会 15時から 児童室集合	3 	4 こども向け 映画会 「トムとジェリー」 上映時間 1回目 11時から 2回目 14時から 直接会場へ	5 おたのしみ袋 〈20袋〉
6 おたのしみ袋 〈20袋〉 	7 休館日	8	9 読み聞かせ フロアワーク 14時から 16時まで 児童室内	10 児童室でパ ンティアの方 が待ってい ます！本を 読んでもら おう！	11 	12 ティーンズ向け 映画会 「君に届け」 上映時間 128分 1回目 10時から 2回目 14時から 直接会場へ

13
図書館 DE
ビンゴ
13時から

本の分類を
使ってビンゴを
完成させよう。



「その他のイベント」

◎「本だいす木～」

読んだ本の感想を、葉っぱのカードに書いて壁に貼っていきます。たくさん読んで大きな木にそだてましょう。

◎「スタンプラリー」

中央図書館で開催されるイベントに参加して、スタンプをもらおう。プレゼントがあるよ。

◎「親子で楽しめる絵本リスト」

親子でいっしょに読んで楽しめる絵本を集めました。おなじ時に、おなじ感動を味わってください。

中央図書館の各イベントの詳細は、図書館ウェブサイトか館内掲示のポスター、チラシでご確認ください。

公民館・コミュニティセンターの予定は、各施設へお問合せください。

「じてん」が面白い！

みなさんは「じてん」と聞いてどんな漢字を思い浮かべますか？

「辞典」ですか？それとも「事典」？

この二つの違いは、「辞典」は言葉の意味そのものを説明する書物、一方「事典」は事柄の内容を説明する書物ということができます。

「辞典」の代表的なものは国語辞典・英和辞典などがあげられます。今年1月に約10年ぶりに改訂された『広辞苑』が有名です。「事典」では百科事典があげられます。中央図書館には代表的な百科事典である平凡社の『世界大百科事典』や小学館の『日本大百科全書』などを所蔵しています。



図書館では調べもののお手伝いをするを「レファレンス」と呼んでいます。その時に強い味方になるのが「辞典」「事典」です。先にあげた国語辞典や百科事典の他に、様々な分野の「辞典」「事典」があります。例えば市原市に縁のある人物を調べるなら『房総人名辞書』、家紋を調べるには『家紋の事典』など。他にもユニークな切り口の「辞典」「事典」として、『県別^{ぼり}罵詔雑言^{そうごん}辞典』なんていう本もあります。悪口にも由来や歴史があることが分かってとても面白いです。

中央図書館のレファレンスコーナーには、このような多種多様な「辞典」「事典」が並んでいます。ぜひゆっくりご覧になってください。こんな本があったのか！という新しい発見でわくわくするような空間です。探し方がわからない場合は、レファレンスカウンターの職員にお気軽にお声掛けください。ご案内します。
(記：M.K)

ふるさと市原に輝く人物コーナー

みやはらたつたろう

「宮原立太郎展」を開催します

■展示期間

平成30年3月31日(土) - 5月30日(水)
開館時間中、閲覧自由

■展示場所

- 1階 郷土・行政資料展示コーナー
「ふるさと市原に輝く人物コーナー」
- 2階 展示ケース

みやはらたつたろう

宮原立太郎 X線医学の先駆者

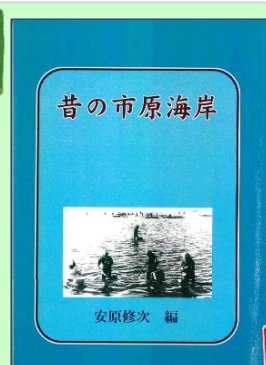
1878(明治11)年、市原市惣社村に生まれ。千葉医学専門学校(現・千葉大医学部)卒業後の1905(明治38)年、北米へ留学し、当地で野口英世と知り合い、生涯の友となる。1907年に帰国し、芝愛宕町に病院を開業し、レントゲン機器を使ったX線治療を行う。晩年、結核予防のために虚弱児童のX線治療に力を注ぐも、長年の仕事のため右中指にX線がんを発し、1936(昭和11)年に逝去。享年59歳。

ふるさと市原を知る本

『昔の市原海岸』

安原修次／編

(共育舎：2017)



今からおよそ40年前、市内の小中学校に通う児童・生徒の保護者達を書いた「市原の海の記憶」が、40年の年を経て昨年本になりました。協力したのは八幡中・千種小・石塚小・姉崎小の4校の保護者。

編者の安原さんは、「当時の記憶を、生の声で記録したものが大切と考え、学校に協力してもらった。今まで自宅で保管してきたが、私も80歳を過ぎたのでまとめておかなければ、と思った。」と話します。原稿を書いた人にとってはタイムカプセルの蓋を開けるようなもの。郷愁を誘うとともに、当時の様子を伝える貴重な一冊となっています。

図書館では本の寄贈を受け付けております。

寄贈の受け入れ基準は以下の通りになります。

- (1) 出版されてから5年以内の図書。
- (2) 出版されてから6年以上経っているが、市原市に關係する図書。

※ 高度な専門図書、教科書、学習参考書、ゲームの攻略図書、破損、汚損のある資料については受け入れていません。

また受け入れが確定しても、各読書施設の所蔵状況等により、図書館資料として活用できない場合もあります。

寄贈の申込方法は中央図書館の中央カウンター、各公民館図書室にてご用意してあります「市原市立中央図書館資料寄贈・寄託申込書」を記入いただき、申込書だけを中央図書館の中央カウンターか各公民館図書室へお持ちください。

(中央図書館のHPで申込書をダウンロードする事もできます。)

2週間ほどで「市原市立中央図書館資料寄贈・寄託承認通知書」が郵送されますので、申込書を提出した施設へ承認通知書に記載されている本をお持ちください。

平成 29 年 4 月～平成 30 年 2 月末までに 128 件 780 冊の寄贈がありました。

ご協力ありがとうございました。



中央図書館 HP へは QR コードをご利用ください

文学講座・特別講演会は 小説家 京極夏彦氏を招いて開催されました

平成 30 年 2 月 21 日 (水) 市原市勤労会館にて『書物と妖怪』をテーマに講演をしていただきました。

講演は 296 名という多くの方に来場していただき、盛況のうちに終了しました。

子どもと読書講座

「知ろう！聞こう！やってみよう！たからしげるのなるほど教室」

平成 30 年 3 月 17 日 (土) に開催された講座では「市原歴史談義」や「物語はどうやって考えているの？」という内容で、たからさんの替え歌に手拍子をしたり盛り上がりました。

講座の間にマーブリング体験を行いました。

器に水を張りマーブリング用の絵の具を何色かたらしマーブル状にした上に紙を載せて引き上げたら完成！！
マーブリングした紙でブックマークを作りました。



「中央図書館利用案内」



★開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時

※水・金曜日は 1 階第 1 フロア・第 2 フロアのみ午後 7 時まで。水・金曜日が祝日と重なる場合は、午後 5 時まで

※児童室・視聴覚コーナーは全日午後 5 時まで

★貸出冊数・貸出期間

図書・雑誌 10 冊まで。視聴覚資料 2 点までいずれも 2 週間

★休館日 毎週月曜日

毎月平日最終日 (月末図書整理日)

特別整理期間 (蔵書点検等)

年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)

★初めてカードを作るには
住所氏名の確認できるもの (運転免許証等) をお持ちください。